

実務経歴証明書記入例 (⑩：都市計画行政に関する場合)

第一号の三書式 (第1条の5関係) (A4)

実務経歴証明書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

国土交通大臣
中央指定登録機関 殿
公益社団法人日本建築士会連合会

〇〇県 〇〇市 〇〇部長

証明者 **登録 太郎**

住所・所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

担当 〇〇県〇〇市〇〇部〇〇課 免許一郎
TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

免許申請者との関係 **申請者が所属する部署の
所属長**

下記の者が申請した一級建築士免許申請書に添付された実務経歴書は、事実と相違のないことを証明します。

記

1. 免許申請者氏名 **建築 太郎**

2. 建築実務経験

建築実務経験期間の合計： **2** 年 **0** 月

建築実務の内容：

- ・〇〇地区土地区画整理事業において、施行区域に建設する共同住宅の整備計画案の検討、移転補償費の算定基礎となる建築物のデータ整理及び現況調査、建築物の移転補償費の概算額の算定等の作業を担当。
- ・〇〇市街地再開発事業の施設建築物基本計画において、施行区域の建築物の現況調査及び施設の整備計画案(配置、平面、立面)の検討、図面作成等の補助を担当。

備考

- この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成すること。
- 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実相違ないことを確認したことを証明すること。
- 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。